

発行日：平成23年10月28日

エコなマンションが、港北区内に建設されます！

東芝の社宅跡地に、エコに取り組むマンションが建設されることになりました。どのようなマンションになるのか、三井不動産レジデンシャルと東芝の方にお話を伺いました。皆さんと連携して取組を進められたら、何かおもしろいことができるかもしれません。

TOPIX

■ 建設のきっかけは？

東芝では以前から環境に配慮した製品を作っており、横浜スマートシティプロジェクト(YSCP)にも参加しています。

大倉山にあった東芝の社宅跡地を開発するにあたり、そのノウハウを生かし、東芝と三井不動産レジデンシャルが、一緒に環境に関するプロジェクトを始めました。ゆくゆくは、国内だけでなく、電力供給が日本よりも不安定だと言われている海外へも、この取組を広げていきたいと考えています。

YSCPとは？

日本型スマートグリッドの構築や海外展開を実現するための取り組みとして、経済産業省の「次世代エネルギー・社会システム実証地域」に平成22年4月に選定されたプロジェクト。横浜市と民間企業（アクセンチュア、東京ガス、東芝、日産自動車、パナソニック、明電舎、東京電力等）とで協働し、再生可能エネルギーや未利用エネルギーの導入、一般世帯・事業者・地域でのエネルギーマネジメント、次世代交通システム等の各プロジェクトに取り組んでいます。

■ なぜ大倉山で？

大倉山は、穏やかさの中に便利さがあります。そこから生まれる時間の流れと、大倉山記念館をはじめとする歴史と文化があり、自然も豊富に残されている街なので、エコでスローかつ、持続可能な取組を行うことができるマンションを建設するのにふさわしい土地であると感じました。別の街だったら、コンセプトも変わっていたと思います。

マンションのコンセプト

既存の樹木を守り土地の記憶を残す、新しく植栽を行い育てる“緑のリレー”、太陽の恵みを有効活用する創エネ、省エネ、蓄エネ“太陽と暮らす”、みんな使うものは、みんな楽しくシェアする、みんなでエコ“楽しさをシェア”、人と人とがつながり、ひとつの大きな輪をつくる“安心のコミュニティ”の4つからなっています。

■ マンションの特徴は？

マンションの共有部に太陽光発電システムや蓄電池システムを備え、そのエネルギーマネジメントシステムを備えた、新しいエコに取り組むマンションです！

環境の取組とともに、住民同士で楽しさも共有しようという考えから、電気自動車のカーシェアリングや、宅配レンタカーサービスを、日産レンタカーと提携して行います。マンションというハードだけを設けても、環境の取組は続いていきません。ソフトサービスとして、入居者コミュニティが促進しやすいプログラムも提供していきます。マンションというハード面と、環境の取組を初めとするソフト面を両立させていくためには、人と人とのつながりは欠かせないものなのです。



▲外観見上げ写真(完成予想図)

港北
ECO
ACTION

× TRESSA
YOKOHAMA

港北エコアクションイベント2011@トレッサ横浜

- ・太陽電池で動く『ソーラーオルゴール』を作ろう。
- ・手回し発電機で電車を走らせよう。
- ・家庭のゴミを減らす工夫を学ぼう。
- ・デジタル地球儀で、温暖化について学ぼう。
- ・みどりの活動について知ろう。
- ・試食イベントもあるよ!!

<日時>

11月5日(土)

10:00~15:00

<場所>

トレッサ横浜北棟
2階リヨン広場

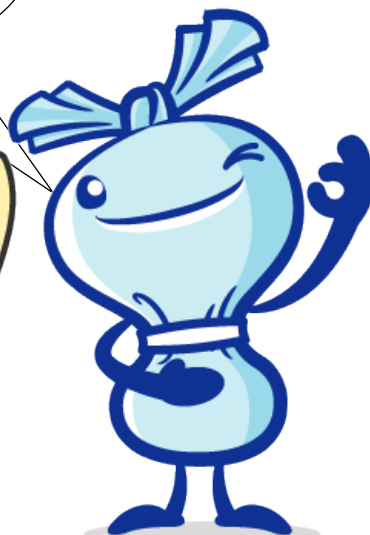


港北区キャラクター ミズキー

アンケートに答
えてマイバッグ
をもらおう!



ヨコハマ3R夢キャラクター
イーオ



へら星人 ミーオ

問合せ先: 港北区区政推進課 540-2229
港北区地域振興課 540-2244